



2026年4月15日

各 位

会 社 名 日産証券グループ株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 二 家 英 彰  
(コード番号 8705 東証スタンダード)  
問 合 せ 先 常務取締役 近 藤 竜 夫  
役 職 ・ 氏 名 マネジメント本部長  
電 話 0 3 - 6 7 5 9 - 8 7 0 5

### 特別損失（固定資産の減損損失）の計上に関するお知らせ

当社の連結子会社である日産証券株式会社は、本日開催の取締役会において2026年3月期第4四半期決算において特別損失（固定資産の減損損失）を計上することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別損失（固定資産の減損損失）の内容

当社の連結子会社である日産証券株式会社が導入したソフトウェアについて、当初想定していた利用目的が消滅し、今後の利用見込みも立っていないことから、将来のキャッシュ・フローによる投資額の回収が不可能であると判断し、稼働していない遊休資産として「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を行い、減損損失135百万円を特別損失として計上する見込みとなりました。

#### 当該連結子会社の概要

①名称	日産証券株式会社
②事業内容	金融商品取引業、商品先物取引業
③本店所在地	東京都中央区銀座六丁目10番1号
④代表者の役職・氏名	代表取締役社長 二家英彰
⑤資本金の額	1,500百万円（2026年3月31日現在）
⑥大株主及び持株比率	日産証券グループ株式会社 100.00%

#### 2. 業績に与える影響

上記、減損損失135百万円は、2026年3月期において、特別損失に計上する見込みであります。  
なお、連結業績に与える影響につきましては、その他の要因も含めて精査中であり、業績見通しが固まり次第、お知らせすべき事項がある場合は速やかに開示いたします。

以 上